

親のやる気 の気づき

〇〇22

第2章・ゆとり教育世代の子育て

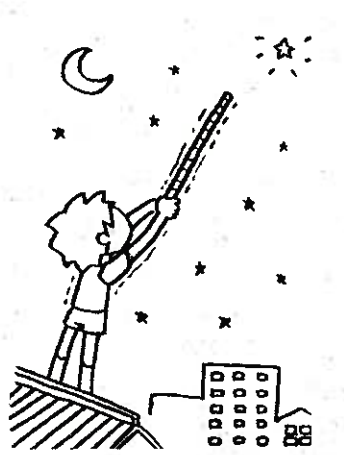
もあり、親子二人が納得できるように時間をかけて進路の考え方を整理していきました。子どもが「でっかい夢」を語り、輝ける未来に向かって一所懸命取り組むことに私は大賛成です。しかし、目の前のやるべきことに手をつけず、取りあえず明日に―と先送りばかりしていたらどうでしょうか。

「やればできる」という子どもの口実を賣任ある大人が見破ってあげ、「今の君にはムリ！」と言ってあげるべきではないでしょうか。将来の夢には日々「HD」という外部記憶の取り組みの積み重ねがなければ近づけず、つらい努力の向こう側にこそ、やり遂げた楽

しさが待っているということを教えてあげたいと私は思います。また最近の三者面談では、私の話す内容を懸命にメモを取る親御さんの中に、手帳に塾の時間割までしっかりと「親の予定」として書き込んでいく方もいらっしゃいます。もちろんメモを取ること自体は良いことですが、親が一所懸命な分だけ、隣に座っている子どもは、決まって気を抜いています。

子どもの背中押す覚悟を

塾に通う子ども本人が予定も覚えずメモも取らず、どうせ親に聞けば分かるの高をくくって、パソコンに例えられる若いうちに、早く、



by yoriko

「やればできる」という子どもが本人が予定も覚えずメモも取らず、どうせ親に聞けば分かるの高をくくって、パソコンに例えられる若いうちに、早く、

女性より「一理系」... 多い。そんな選択に直面する高生らに理系知ってもらおう... 会人女性や... による支援が... っている。「理系の世性の見方や... 生かせる」。京都中央区(開発マネッ... 子さんは4... 京理科大(... 集まった女... 約100人... た。東京薬... 課程を修了... 洗剤などの... 携わってき... 普段の仕事... ながら、「家... 性が使うケ... く、開発現... 女性が必要... でのメリッ... できる」と... この講演は... 大が進める... ドンナ」プ... の一環。女... 対象に、理... 会人女性の... 系学生との... 楽しむサマ... などを展開... 大学側は「... 像をイメー...

先日、入塾を希望する親子の面談を行いました。お母さまが「やっとなりたいものが見つかったみたいで」とおっしゃいました。私は本人に「何になりたいの?」と聞いてみました。高2の男子は「ミュージシャン。ロスで本格的に習いたく

助け舟

「とぼつり」と一言。「どのくらい練習しているの?」と私は続けました。すると、伏し目がちにしながら母親の方に顔を向けて、なかなか答えようとしません。お母さまが「何かテレビで見たように...まだ練習は」とすぐに助け舟を出しましたが、何ともぼつりが悪そうでした。私はこの海外留学の志望動機の唐突さに驚きました。初対面

つらい経験重ねさせる

砂を持って帰ってきてほしい、との願いをこめて名づけられたのです。太陽のまわりを回ってイトカワに近づき、観測をしてから着陸、地球に帰ってくるまで、はやぶさが飛んだ距離は約60億キロ。地球と月の間を7千

ニュース なぜなに

も「もう地球にはもどれない」という場面がありました。宇宙機構の人たちはそれでもあきらめず、はやぶさに無線で信号を送り、一つでは動かなくなったエンジンを二つの組み合わせで使うなどの工夫をして、無事帰す



オーストラリア・ウーメラ近くの砂漠で見つかった小惑星探査機「はやぶさ」のカプセル
14日(宇宙航空研究開発機構提)

教育